

「親子のきずな」を育むあいさつ運動

きたなごや
北名古屋・
にしはる
西春中PTA



北名古屋市立西春中学校は、「誠実・勤勉・思いやり・感謝」の校訓のもと、「安心・安全・健康」をモットーに、コミュニティ・スクールとして家庭・地域・学校が一体となって、子どもたちの成長を育んでいる。

特に力を入れているPTA活動に、「親子あいさつ運動」がある。この日の朝は、いつも以上に大きな挨拶が響きわたる。少してれた表情を浮かべる中学生のわが子と並びながら挨拶を交わす親子の光景は温かく、本校PTA活動の伝統となっている。また、あいさつ運動の後には、校長・教頭との懇談と授業参観の時間を設けている。保護者の生の声を聞ける貴重な時間である。「わたしも西春中の卒業生です。」という保護者も多く、昔をなつかしみながら校内を巡り、わが子の授業の様子を参観する時間は、好評を博している。

コロナ禍は続くが、「不易と流行」を大切に、親子のきずなを育む活動を継続していきたい。



昇降口での「親子あいさつ運動」。



エコ改修工事後の開放的な教室。



校長・教頭との懇談後の校内見学。

学校DATA

所在地●北名古屋市西之保八龍50 生徒数●357人 周辺環境●昭和22年開校。本校は、環境省の「学校エコ改修と環境教育事業」のモデル校として、平成17年度からエコ改修工事が進められた。開放的な空間と住みよい校舎は日々の生活に憩いを与え、今でも全国各地から学校関係者が視察に訪れる。

学校サイト

